

令和3年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立 西和佐小 学校

作成日

令和 4年 3月 2日

1 教育目標

強いからだと明るい心をもつ子どもの育成

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査や県学習到達度調査で正当数の県平均値を目指す ・児童がわかる授業、児童主体の授業を実践する(教員90%以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が「楽しい」と感じる(児童90%以上) ・「特別の教科 道徳」の授業が「楽しい」と感じる(児童80%以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、朝ごはんを食べてくる(児童95%以上) ・体力テストの平均値を県平均値以上を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケート「子供の活動の様子をわかりやすく伝えられている」(保護者90%以上) ・地域への情報発信が行えた(保護者90%以上・地域の方等の声)
重点目標に対する	<ul style="list-style-type: none"> ・今の時代、携帯電話の普及により、本を読む子が減少している傾向にある中で、読書活動の推進は素晴らしいことだと思います。 ・良い。それでいいです。 	<p>重点目標4点についてはとても良いと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しいと感じる児童が多く過ごしやすく勉強に取り組みやすい環境なんだと思いました。 ・良い。 ・研修などを取り入れたらいいと思う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・学校が充実した情報発信をすることで地域の方々が協力してくださり、よい形でサイクルができると思っています。 ・ホームページを充実させる等の情報発信はコロナ禍では必要であると思っています。 ・できれば保育所とも連携してほしい。幼稚園は保育所とも連携しています。
意見取組状況に対する	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動推進のため、「朝読」の時間を確保しているが、学校図書館の整備や活用も重要だと思います。 ・“家庭学習”については難しいと思いますが、学校独自の取組を強化してほしい。 ・良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・実行実践には相当の努力の必要があります。ご苦労の割には報われないことも多いと思います。100%は望めないと ・保護者の意見を聞くことが大切と感じています。楽しくないと感じる子供たちの保護者と特に協議することが必要だと思います。 ・先生方の協力により、子供たちが生き生きとした学校生活を送ることができていると思います。 ・良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝ご飯を食べられないのか、子供たちの反応が知らないのか、エネルギーが欠けると体力を必要とする体育が困難かと思えます。保護者の環境をよく知ることと対話を大切にされるのが望ましい。 ・「朝ご飯を食べてくる」は成果をあげていると思います。 ・子供たちは体育の授業が好きの子が多いので、体力向上の推進に繋がっていきそうに思っています。体育の嫌いな子も少しずつ好きになっていくのを狙えると思う。 ・良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・開放週間は保護者の立場からするとありがたい。次年度も充実してほしい。 ・地域の回覧は子供たちの学校生活等がわかりやすく良い。 ・各学年毎の先生方の肉声を聞く機会があればよいと思っています。先生方個々に悩みのある方もおられることでしょうか。 ・幼稚園の先生方も参加することで幼小の繋がりがはっきりできていて良いなと思いました。 ・地域とのかかわりを大切にしている活動ができている。
に取組する適切な意見の検証結果	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上のため「全国学力」や県到達度調査から子供の状況はある程度はわかりますが、日々の授業改善に対する取組を知りたいです。 ・問題点から原因を仮定して割り出しているのは、とても良いと思う。 ・先生方のご苦労が多いことと存じています。よろしくお申し上げ下さい。 ・ほとんど学力、特に高学年では、問題の意味を理解する国語力が基礎になるのではと思うので、低学年から読書の習慣が必要だと考えます。 ・休日参観「幼小合同学年発表会」はよかったと思います。保護者の目線も大変だったと思いますが、自分の子供を近くで見ることができて、よかったのではないかと思います。 ・幼小合同発表会は各学年それぞれ色があり、一生懸命取り組んでいる姿に感動しました。とても良い休日参観でした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の取組に対し、正しく理解することは大切ですが、加害的な部分から自覚的にならないように配慮してほしい。大事なことは平和を大切にし、より良く問題解決できる力を育ててほしい。 ・過去にはなかったネット問題に対しては対応しているの好評である。 ・平和教育には参加させていただいたことはあります。親ですら戦争体験がないのであるか近しく伝承すべきである。 ・朝読、水玉、指輪、学校と日本の発展のために読んでくれた先人の皆さんへ感謝の気持ちを語り継ぎたいという大切なことである。何時も反省、自己反省を怠らないでいることです。先人の志を継承された課題を先頭に立つよう努めたいと思います。 ・「朝ご飯を食べてくる」は成果をあげていると思います。 ・子供たちは体育の授業が好きの子が多いので、体力向上の推進に繋がっていきそうに思っています。体育の嫌いな子も少しずつ好きになっていくのを狙えると思う。 ・良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の状況でできることを可能な限り、実施しているのはよいと思う。 ・100%の達成は困難だと思います。先生方の指導には頭が下がります。根気のいる努力が要りますが、よろしくお申し上げ下さい。 ・コロナ禍の中、長いマスク生活は子供たちにとってはつらいうえに、元気のなさは嬉しいことである。 ・いつ、どんな災害が起こるかわからないので、危機回避能力の育成は必要である。 ・休憩時間、楽しそうに外を走り回っている姿を見て、ほっとしました。 ・避難訓練は、予告なしで行うことで、危機回避能力の育成につながると感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふれあい集会」について、もちろ考えなければ記載しているが、理由が書かれていない。 ・尺牍によい案件だと思っています。状況がより分かりやすくなりやすい。 ・地域の回覧と一緒に学校より発行していますが、日ごろ学校には関係ない地域の人たちにも興味を持っていただき、続けて発行してほしい。 ・「ふれあい集会」はいいなと思いますが、説明を聞いて2か所くらいは見られなくて残念でした。どのようなことをしてきているのか項目だけでもプリントにして配付してもらえれば、全体の様子がもっとわかったかなと思います。 ・回覧を受け取った方に見ていただけるので、とても良い試みだと思いました。 ・地域の回覧は子供たちの学校生活等がわかりやすく良い。
改善年度方法に向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習(宿題)は学校でやったことに対して褒めてあげるとよいと思います。 ・知、徳、体のバランスは大切に教育目標に示されていないことに気づけたことはよかった。次年度に向け、子供が主体的に知を獲得していく授業を目指し、校長先生のリーダーシップのもと、教職員の方々と進めてください。 ・国語力の強化については同意見です。確かに教育目標には学力について記載されていないので、標記すべきです。今後よろしくお願ひいたします。 ・学校と家庭の協力が目標の成果につながると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい心の観点から笑うことを話すのもよいと思います。 ・ネット問題についてのみ取り上げているがその他の問題はなかったのか疑問である。 ・スマートフォン等の使用は保護者ももっと責任をもつべきだと思います。学校を頼るのはどうかと思います。 ・スマートフォンの使用について、家庭内での約束をきちんとしていただく等、低学年からの保護者への啓発も大切であると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、朝ごはんは親に協力してもらわないといけないと思います。 ・運動会もコロナ禍の中で制限された型での実施であるが、保護者にとっても楽しみな行事であるから大勢が参観できればと思う。 ・運動会の保護者参加者は今年度の2人と乳幼児で見守りしたいと思います。コロナ禍で大変だと思えますし、これからのような状況になるか予想がつかないと思います。午後やれるようになればいいなと思います。 ・運動会は、児童、保護者も楽しみにしている行事の一つであるので、工夫をしながら参加できる人数を増やしていきたいと思えますが、コロナの状況を踏まえて、できる範囲でお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供は親の行動を見て育つ。親の考え方も大切だと思います。 ・以前、何年生だったか見守りについての授業があったようで児童たちが丁寧に「お礼を言ってくれたり、また、ボランティアとして授業に参加したことがあります。地域の人たちとの交流授業も必要だと考えます。 ・地域の方々も早く子供たちの成長を身近で感じたいと思うので、早くコロナが収束してほしいと願うばかりです。

3 その他のご意見

- ・学校運営は「不易を流行」という考えで校長先生のプランを職員に示しつつ実行してください。
- ・校長先生のお力になれるようなことがあれば何なりとお申し付けください。非力ながら応援しています。
- ・子供たちの授業風景を見学したいのですがコロナ禍が終わるまでは困難ですね。
- ・先生方との懇談ができればと考えています。
- ・子供たちに声をかけるときにはできるだけフルネームをお願いします。児童自身の自覚をもつことになると思います。
- ・ふれあい集会は地域の人たちにも元気で頑張っている子供たちを見ていただきたいとできるだけ多くの人たちにも声かけをしてきました。今年度は全学年の発表を見せていただき感動しましたが、今までのように3年生だけでなく、全学年の活動を観覧したいと思います。地区の皆様もそのつもりで出かけてきていますので3年生だけでは物足りないように思っています。
- ・まだまだ続きそうなコロナ禍の中で、学校の取組は大変苦労されていると思います。先生方の業務も増えている中、子供たちのためにリモートなど、今までにない形態を取り入れていかなければならない状況で、本当に頑張っていたらと思います。今後よろしくお願ひいたします。
- ・コロナ禍にあり、学校への訪問も自覚させていただいていますが、毎日元気に通学する声を聞くのが安心しています。新たな試みやチャレンジも大変素晴らしいと思えます。今後共、地域との連携活動をよろしくお願ひいたします。